

## 環境白書の刊行にあたって



愛媛県は、世界有数の多島美が広がる瀬戸内海や、リアス海岸が続く宇和海、西日本最高峰の石鎚山など、豊かで美しい自然に恵まれており、これらの自然環境を健全な姿で次の世代に引き継いでいくことは、私たちに課せられた極めて重要な責務です。

県では、愛媛県の現状と課題の認識、そして中長期的に対処すべき施策の方向性を県民の皆様と共有するため、昨年6月、「愛媛県総合計画～未来につなぐ えひめチャレンジプラン～」を策定しました。環境問題が深刻化している現状を受け止め、「環境を守り自然と共生する社会の実現」の政策の下、「地球温暖化対策への取組み」「循環型社会の構築と良好な生活環境の保全」「自然との共生」の三つの施策を設定し、それぞれに掲げる高い目標の達成に向け、各種事業を積極的に展開しています。

中でも、近年、特に重要な課題と認識されている地球温暖化対策については、今年1月に「愛媛県地球温暖化対策実行計画」を改訂し、気候変動対策や環境保全と県内の経済活動との好循環による持続可能な地域づくりを進めるとともに、脱炭素による地域創生を目指して、取り組みを加速させているところです。

今後とも、県民の貴重な財産である自然環境を守り、全国に誇れる環境先進県の実現に努めて参りますので、皆様方の更なる御理解と御協力をお願いいたします。

この「愛媛県環境白書」を通して、皆様方の環境問題に対する関心と理解が深まり、環境の保全に向けた活動の一層の促進につながりますことを期待申し上げます。

令和6年3月

愛媛県知事 中村時広